

臨床研究に関する情報公開について

この度、自治医科大学地域医療学センター総合診療部門において、「抗菌薬が血液凝固検査値に及ぼす影響に関する検討」という研究を実施することになりました。

この研究では、消化器内科・循環器内科の患者さんの中で、凝固異常症（肝硬変やワーファリンの影響で出血しやすくなる状態）のあるかたを対象とします。通常の診療で採取された血液検体（検査終了後の余り）のうち、カルテや血液検査の結果を参照して、凝固異常症のある方の検体を選んで用います。個人情報をわからないようにしたのちに混ぜ合わせ、その混ぜ合わせた血液に目的の抗菌薬を添加し、抗菌薬が血液検査の結果に与える影響を詳しく解析します。個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

今回の研究で得られた結果は、個人を特定できない形で医学的な専門学会や論文で報告されることがあります。

ご自身やご家族で、臨床データを研究に利用されたくないという方は下記にご連絡下さい。この件に関しましてご質問などございましたら以下にお尋ねください。

【研究担当者・責任者】

自治医科大学地域医療学センター 総合診療部門

担当者：橋本英樹（医師）

責任者：畠山修司（准教授）

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

電話：0285-58-7498